



JONAN TIMES

発行■長崎県立
大村城南高等学校
〒856-0835
長崎県大村市久原
1丁目416番地

大村城南

検索

学校行事

長崎県学校 農業クラブ連盟年次大会報告

- ・全国大会出場！！農業鑑定競技 区分 園芸 三年 岩本真奈
- ・最優秀賞 大会スローガン 三年 中尾あや子・山下美優那

田植え



実習前に田んぼへ挨拶



いよいよ水田に入りました



- ・城南高校での田植えは、食糧としての『米』を栽培体験すること、食育の大切さを確認すること、日本食の中心である『米』の理解を深めることを目的としています。
- ・4日間とも曇りで絶好の田植え日和となり、手植えで黙々と植えていきました。今後夏休みに観察、10月には稲刈りを体験します。

紐に沿って植えていきました



『真価』

校長

吉田 寿

今年度の学校行事のメインテーマが、『真価～moving forward』に決まりました。昨年度の『PRIDE』もいいテーマだと感じましたが、今年度も同じ流れのテーマを引き継いでくれたなあと嬉しく思いました。テーマに関連して、三つの「しんか」について話します。

まず一つ目は「進化」です。本来は、生物が時間をかけて環境に適した状態になることを意味しますが、進歩や発達の意味で用いられることもありますね。さて、四月から今日までの自分自身を振り返ってください。城南生として、一人の人間として進化していますか。例えば、学習に対する取り組みはどうでしょうか。三年生の学習時間調査の結果を見ると、二年次とは段違いによくなっています。進路実現に向けて意識が高まっていることの証です。そういった点では、三学年全体としては、確実に進化していると言えます。部活動やその他の活動、生活態度、人間関係などではどうでしょうか。一、二年生も含めて生徒全員が様々な点で、自分の進化について検証して欲しいものです。

二つ目は「深化」です。ある物事に対して、自分の取り組みに深まりが感じられるでしょうか。何のためにするのかよく考えもせずにやっていたことに対して、価値や意味を見出せるようになったでしょうか。やらされ感がある限り、「深化」は望めません。そして、三つ目が今年度のテーマである「真価」です。「真価」とは本当の値打ちのことです。城南生の「本当の値打ち」を示すのは簡単ではありません。生徒一人ひとりの「進化」と「深化」が不可欠です。自分はまだまだだと感じている人は、ぜひこの夏休みを有効活用して、自分自身の「進化」・「深化」をはかるべく、諸事に励んでください。(一学期終業式校長訓話の一部)

情報ビジネス系列



ビジネス活動について学習し、簿記やパソコン、ワープロ、電卓の技術を習得します。



各種資格取得のための検定試験にも積極的に挑戦しています。さらにコンピュータの利用技術の育成にも力を入れています。

福祉部



大村市
バリアフリーマップ



大村ひな祭りイベントの
子供遊びコーナー



福祉部は、「ボランティア活動は自己成長の絶好の機会！！責任を持って、主体的に活動する！！」をモットーに、様々な地域や施設等で活動しています。

昨年度は、大村市障害福祉課さんや市民のみなさんと共同研究した「大村市バリアフリーマップ」を作成しました。美術部の協力も得て、温かみのある表紙やイラストも入った素敵な冊子となりました。駅や商店等においていますので御覧ください。

今年度は、部員26名で新たに、郷土愛をテーマに「B-1グルメ・大村甘辛黒カレー」に関する活動を始めました。私たちが暮らすこの街のことを知り、誇れるまち大村を高校生の視点で全国に発信していきたいと考えています。



情報処理部



私たち情報処理部は、ワープロのタッチタイピングを習得し、入力速度を競うワープロ競技大会へ出場するべく日々練習をしています。目標は10分間で1000字以上を打つことです。今年6月の大会では個人3位に入賞することができ、九州大会、全国大会と上位大会へ出場することが決まりました。ひたすらタイピングに打ち込む毎日ですが、目標をもって楽しく活動しています。